

事例検討会報告様式

※A4 1枚以上にはならないように記入すること

202 年 月 日		何回目		今回は 記入不要	受講者番号
(仮名)	似ている芸能人やニックネームなど				氏名
年齢		性別		障害名	
家族構成(ジェノグラム)				エコマップ	
提出理由 (支援者自身が困っていること) 「私が〇〇に困っている」等、一人称で具体的に記載する。 例1)利用者支援や不適応な行動、環境設定等の手立てやアプローチで困っている？ 例2)上司や同僚、部下と業務や支援をするにあたって自事業所内の連携やコミュニケーションで困っている？ 例3)ご家庭や他事業所、各関係機関との連携といった自事業所以外の外部連携で困っている？ 本人の生活に対するイメージ 本人の言葉や行動 できるだけ本人の言葉で書く。表情や態度、具体的に事実を記載。支援者の予測はできるだけ排除する。本人の訴えがない場合は、「ない」と記入。ただし、家族や周囲の想いや期待があれば参考意見として記入。(児童事例も同様)					
経過と現状(概要) できるだけ簡潔にわかりやすく記載。出会った経過や現在の状況(暮らしぶり)を記載し、過去にできていたことや現在の興味、好きなことなど、個人や環境のストレングスなども意識しながら、当事者を他者に紹介するように記載する。具体的には、「人柄」「暮らしぶり」など自分の友人を他者に紹介するイメージ。					
【留意点】 ①自分自身が困っていたり、悩んでいること、他者の意見を聞きたいこと等がある利用者を選定し、本様式を作成。 ②情報は少なくても良いが、どんな事例かおおよその概要を2分以内に説明できるよう準備しておく。 ③A41枚以内とし、フォントの種類・大きさははじめレイアウトは変更しないこと。 ④本研修においては、個人が特定されないよう事例化して記載すること。					
ス ト レ ン グ ス	性格・人柄／個人的特性			才能・素質	
	空欄でも可。 事実として書けることがあれば記載する			空欄でも可。 事実として書けることがあれば記載する	
	環境のストレングス			興味・関心／向上心	
	空欄でも可。 事実として書けることがあれば記載する			空欄でも可。 事実として書けることがあれば記載する	